

第3回「燕三条 ^{こうば} 工場の祭典」参加募集要項 **概要**

1 開催概要

「燕三条 工場の祭典」とは、燕三条地域の名だたる工場が、一斉に工場を開放し、訪れた方々に工場でものづくりを体感していただくイベントです。

2 開催期間

開催日程 平成27年10月1日（木）～10月4日（日）の4日間
開催時間 9:00 - 16:00（ただし、12:00-13:00は休憩時間）

3 開催場所

三条市・燕市全域

4 募集内容

- (1) 対象 三条市・燕市内の工場等で見学・体験を実施しようとする法人および個人。
- (2) 参加内容 見学、体験、販売 など
- (3) 参加方法 見学：「フリー」、「時間制」から選択
体験：「フリー」、「時間制」、「予約制」から選択
- (4) 募集数 50～100事業所
- (5) 参加費 従業員20名以下の事業所等 10,000円、従業員21名以上の事業所等 20,000円
※ 参加費はガイドブック作成費、装飾費等に充当させていただきます。
- (6) 参加条件
 - ・開催期間中の3日（土）、4日（日）はなるべく開放にご協力をお願いします。
 - ・4日間中、なるべく2日間以上開放にご協力をお願いします。
 - ・運営会議の参加、ガイドブック等の作成、装飾、成果報告等に協力していただきます。
 - ・デザイン等のルールは必ず守ってください。

[申込特典]

- 企業PR イベントガイドブックに、参加工場の画像および企業説明等記載。
全国の新聞、雑誌、webなどへの紹介（昨年実績100件以上）。
プレス関係機関の取材希望者は申込用紙の該当欄に記載ください。
- スタッフ イベント当日の受付等のスタッフを配置。希望者は申込用紙該当欄に記載ください。
- ツアー 実行委員会が企画するツアー。受入れ希望者は、申込用紙該当欄に記載ください。
- 装飾グッズ 参加工場の方が着用するTシャツ2枚程度、工場装飾用テプ・段ホールなどを配布します。
- その他 運営会議等での魅力を伝える方法や、参加工場商品の売上促進企画等を検討中です。

5 申込期限

締切 2月27日（金）

6 申込方法

別紙の申込用紙に必要事項を記入の上、下記事務局までメール、FAX等で提出してください。

7 主催・運営、申込先

主催・運営：「燕三条 工場の祭典」実行委員会

事務局：一般財団法人 燕三条地場産業振興センター 産業振興部企業支援課内

TEL 0256-35-5395 / FAX 0256-32-0447 E-mail kouba-fes@tsjiba.or.jp

※詳細は、次ページ「第3回「燕三条 工場の祭典」参加募集要項」をご覧ください。

第3回「燕三条 工場の祭典」参加募集要項

1 概要

平成25年度から開催した「燕三条 工場の祭典」は、燕三条地域の名だたる工場が、開催期間中、一斉に工場を開放し、訪れた方々に工場でのものづくりを体感していただくイベントです。

※昨年開催した第2回「燕三条 工場の祭典」では、59の工場を開放し、職人自ら、来場者の方に製品が作られる工程を説明したり、ワークショップを実施したりするなど、工場に訪れた全国約12,000人の方に、工場の魅力を伝えました。

2 開催方針

【コンセプト】

「燕三条は、工場で、人を繋げる」

【ステートメント】

- 1, 工場では、誇りを持って何事にも全力で取り組む事
- 2, 工場で、ものづくりの本質を人々に体感してもらう事
- 3, 工場が活性化することで、地元地域の雇用に貢献する事
- 4, 工場での仕事が、子供達にとって憧れや夢となる事
- 5, 燕三条の工場を、ものづくりの聖地にする事

【工場見学の取組方針】

毎日私たちが「ものづくり」をしている場所、それが「工場」。
私たちの誇りの結晶である「工場」こそが、私たち自身の魅力を最大限に発揮できる場所。
いま、私たちの「工場」を開放し、多くの人々に「ものづくり」を感じてもらおう。
私たちは「工場」で「ものづくり」を行い、商品の作り方、そして商品そのものを熱く語ろう。
きっと「工場」を訪れた人々は、そんな私たちの情熱を感じ、
大きな興味を持って商品を手にしてくれることだろう。
私たちが誇りを持って全力で取り組めば、きっとそのような風景が見えるはずだ。

「ものづくり」に興味のある人々、私たちと話したい人々の中には、
次世代を担う職人候補が現れるかもしれない。
もしかしたら職人と恋したい人々さえも来るかもしれない。
人々は、見学や実演といった体験を経て、また、私たちと語り合うことで、
確実に燕三条を愛してくれるようになるはずだ。
いま、大きく一歩を踏み出し、「工場」の魅力を最大限に発揮し、燕三条を「ものづくり」の聖地にしていこう。

3 実施内容

(1) 事前準備

「燕三条 工場の祭典」は、参加者全体で作り上げていくイベントです。

「燕三条のものづくりにおける品質の高さ、そして志の高さをどのようにイベントを通じて発信していくのか」、「工場のどんな部分を、どうやって売り手や、使い手に見せて、どんな感動を伝え、どうやって人とつながっていくのか」。

イベント開催まで、定期的に参加者・関係者全員による運営会議を開催しながら、イベントを作り上げていきます。

(2) イベント当日

① 見学（工程説明・商品解説）

「工場見学」と言って、まず思いつくのは、稼働している工場の中を工程や機械の解説をしながら見てもらう、という方法ですが、やり方は他にも色々あるはずです。

たとえば、工場が非稼働であっても、停止した機械を背に、材料の種類や、加工方法、つくった製品の種類の違いを説明し、普段、皆さんがどれだけの手間暇をかけて日々、商品づくりに励んでいるかを聞くだけでも、来た人は商品の違いに感動するはずです。

② 体験（ワークショップ）

「体験」には、ものを「つくる」体験以外にも、「なおす」体験、「つかう」体験など、工夫次第でさまざまな体験があります。

[つくる体験]

今では機械化している作業を、あえて手で体験してもらい、加工の難しさを感じてもらいながら、小さなアクセサリを作ってもらうような体験を、学校や公民館ではなく、皆さんの普段の息遣いが感じられる工場の中でやることも、かけがえのない思い出になることでしょう。

[つかう体験]

たとえば、「庖丁は三徳だけで充分」、「三徳以外の庖丁は知らない」という人に、菜切や出刃を使って野菜や魚を切ってもらうことで、用途に合った道具の選び方、道具を使い分けることを感じ、道具を使うことの楽しさを感じてもらうこともできるでしょう。

[なおす体験]

手間暇かけて作った道具は、手間暇かけて手入れをし、末永く使ってほしいもの。ところが「手入れの仕方が分からない」、「どうせすぐに壊してしまうから」という理由で安いものを使い捨てる風潮があることも現実です。手入れの仕方を伝えることで、長持ちする商品の魅力を再評価してもらえらるでしょう。

これまで第1回、第2回と、来場者に「広く」燕三条のものづくり、道具の魅力などを知っていただきました。第3回は、来場者により「深く」燕三条の魅力を知ってもらえるような体験（体験時間が数時間かかるような体験）も増やしていきたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

③ 販売

「見学」や「体験」によって、工場や製品の魅力を十分に感じた来場者の方は、きっとその工場
で製造された製品が欲しいという欲求が強くなるはずで、もちろん、参加事業所によっては、こ
れまでの流通ルートとの関係やマンパワー不足等で自分たちの製品を販売できないという方もいら
っしゃると思います。流通業者との協力による販売や、販売先の紹介など、可能な範囲で製品を販
売し、来場者に燕三条の魅力ある商品を届けていきましょう。

④ その他

上記の「見学」、「体験」、「販売」が中心のイベントとなりますが、来場者と工場の方とのつな
がりをより作るために、去年は、レセプションパーティーなどを開催した工場もあります。

4 会期

【事前準備】

定期的に、平日夜を中心に運営会議開催を予定

【イベント開催期間】

開催日程 平成 27 年 10 月 1 日（木）～10 月 4 日（日）の 4 日間

開催時間 各日 9:00 - 16:00 ただし、12:00 - 13:00 は休憩

5 会場

イベント当日は、三条市・燕市全域を会場とします。各社の工場を開放し、会場としてください。

6 募集内容

【工場等見学・体験】

① 対象

- ・ 三条市・燕市内の工場等で工場見学及びワークショップを実施しようとする法人および個人。
- ・ 業種に制限はございません。
- ・ 単独企業ではなく、メンバー 1 社の工場に集まって、グループで参加いただいても構いません。
（その場合、代表企業を設けてください。）

例 1) 製造業者と卸売業者のグループでの参加

- ・ 製造業者の工場を会場として、卸売業者が来場者に工程を説明したり、製造業者の商品
を販売したりする。

例 2) 製造業者と飲食業者のグループでの参加

- ・ 製造業者の工場を会場として、製造業者は工場見学等を実施し、飲食業者が、その製造
業者の商品（器やコップ、カトラリー、箸など）を使った飲食体験などを実施する。

② 参加内容

- ・見学（工場見学、製品展示など）
- ・体験（つくる体験、つかう体験、なおす体験等のワークショップ）
- ・販売（通常商品・蔵出品・限定品） など

③ 参加方法

[見学]

- ・フリー：下記3つの指定時間の中から選択し、その指定時間内であれば、いつでも見学・体験等が可能。
 - ①午前 9:00-12:00
 - ②午後 13:00-16:00
 - ③終日 9:00-16:00（※12:00-13:00は休憩）
 - ・時間制：下記6つの開始時間から選択（複数選択可）し、指定の開始時間までに、来場者が集合（受付）して、見学・体験等を実施。
 - ①9:00- ②10:00- ③11:00- ④13:00- ⑤14:00- ⑥15:00-
- ※各時間帯ともに30分-60分程度の見学・体験

[体験]

- ・フリー：上記「見学」と同様。
- ・時間制：上記「見学」と同様。
- ・予約制：事前に各工場に予約を申込みをした方を対象として体験を実施。

④ 募集数

- ・50~100事業所程度

⑤ 参加費

- ・従業員20名以下の事業所等 10,000円、従業員21名以上の事業所等 20,000円
- ※参加費はガイドブック作成費、装飾費等に充当させていただきます。

⑥ 参加条件

- ・開催期間中の3日（土）、4日（日）はなるべく開放にご協力をお願いします。
- ・4日間中、なるべく2日間以上開放にご協力をお願いします。
- ・運営会議の参加、ガイドブック等の作成、装飾、成果報告等に協力していただきます。
- ・デザイン等のルールは必ず守ってください。

※本イベントの趣旨に反するような参加形態の場合は、お断りさせていただく場合がございます。

【その他（申込特典）】

① 企業PR

全国の新聞、雑誌、web など、昨年は 100 件以上の掲載がありました。

プレス機関から実行委員会に取材申込があった場合、積極的に参加工場の皆様をご紹介させていただきますので、取材希望の有無を別紙申込用紙に記入してください。ただし、プレス機関との調整上、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

② ツアー

昨年同様、実行委員会で工場見学ツアーを企画します。受入れ希望者は、申込用紙該当欄に記載ください。ただし、時間等の調整の関係上、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

③ スタッフ

イベント当日、皆様の工場に受付等のためのスタッフをご用意しております。

希望者は申込用紙該当欄に記載ください。ただし、時間、人数等の調整の関係上、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

④ 装飾グッズ

参加工場の方が着用するTシャツ 2 枚程度、工場装飾用テープ・段ボールなどを配布する予定です。

⑤ その他

運営会議等での魅力を伝える方法や、参加工場商品の売上促進企画等を検討中です。

7 申込期限

締切 2月27日（金） 17:00 必着

8 申込方法

- ・別紙の応募用紙に書き込める範囲でご記入の上、事務局まで、ご提出ください。
- ・見学内容の変更等、応募内容に変更がある場合には、随時、事務局にご報告ください。

【申込提出先】

一般財団法人 燕三条地場産業振興センター 産業振興部企業支援課内

新潟県三条市須頃 1-17

電話 0256-35-5395 FAX 0256-32-0447

E-mail kouba-fes@tsjiba.or.jp

9 主なスケジュール（予定）

1月 日-2月 27日	参加企業募集
3月中	参加企業情報の作成・提出（工場開放情報、写真等の提供など）
5月上旬	プレスリリース
5月-7月	チラシ・ガイドブックの作成等
7月上旬	チラシ配布
8月下旬	ガイドブック配布
10月1日-10月4日	「燕三条 工場の祭典」開催期間
11月上旬	成果報告会

※上記スケジュールは、作業の進捗状況により、変更の場合がございます。

10 その他

・本事業でご提供いただいた企業情報等は、本事業の運営のみに使用します。

- | |
|--|
| <p>■ 主催・運営 「燕三条 工場の祭典」実行委員会</p> <p>■ 実行委員会事務局 一般財団法人 燕三条地場産業振興センター 産業振興部企業支援課
三条市経済部商工課
燕市商工観光部観光振興室</p> |
|--|

